

つながROOM「バイタルプラス」

[スモールタイプ RBPSC-200]

電源電圧／消費電流	5(V)±10% / typ.180(mA) ※DC Jack接続ケーブル付
センサー	24GHz帯マイクロ波ドップラー方式センサを1個使用
最大検出範囲	2.5m ※ベッド下に設置します。※ベッドマットおよびマットレスの下(マットの厚さは10cm以上30cm以下)
検出項目	・心拍数、呼吸数、血圧値 ※参考値 ・部屋の温度、湿度 ・就寝、離床、ベッド上での動き
Wi-Fi 規格	typ.24.125(GHz) ※固定IP使用
サイズ	W=70mm、H=140mm、D=20.6mm(概略)
外部インターフェース	Wi-fi ※別途センサーコネクタにてクラウド接続
質量	120g
PC 等	Windows(OS:10、11)、Mac、スマートフォン、タブレット(iOS、Android) <その他必須要件> インターネットアクセス(Wi-Fi)

[ベッドタイプ RBPSC-201]

電源電圧／消費電流	5(V)±10% / typ.180(mA) ※DC Jack接続ケーブル付
センサー	24GHz帯マイクロ波ドップラー方式センサを2個使用
最大検出範囲	2.5m ※ベッド下に設置します。※ベッドマットおよびマットレスの下(マットの厚さは10cm以上30cm以下)
検出項目	・心拍数、呼吸数、血圧値 ※参考値 ・部屋の温度、湿度 ・就寝、離床、ベッド上での動き(離床の予兆)、起上り(端座) ・床ずれ(褥瘡)
Wi-Fi 規格	typ.24.125(GHz) ※固定IP使用
サイズ	W=320mm、H=64mm、D=14mm(概略)
外部インターフェース	Wi-fi ※別途センサーコネクタにてクラウド接続
質量	164g
PC 等	Windows(OS:10、11)、Mac、スマートフォン、タブレット(iOS、Android) <その他必須要件> インターネットアクセス(Wi-Fi)



【アールジービー株式会社】

本社福岡営業部
〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多東2丁目8-22 よしみビル3F
東京営業部
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-19-3 高橋南新宿ビル201号

<https://tsunaga-room.jp/>



見守り支援システム

VITAL PLUS



バイタルプラス

非接触センサーによって、身体にふれることなく
健康管理に必要な心拍数・呼吸数・血圧値を素早く取得！

利用者様への心理的な負担を軽減すると同時に

細かい体調の変化を管理ツールで確認。

介護現場の仕事の効率化を進め、利用者様と介護スタッフ双方の安全を支えます。

身体にふれることなく
利用者様の定点バイタルが
取得できます。



バイタルデータを自動で測定、記録。 介護現場の仕事の効率化に貢献します。

ベッドマットの下に設置して

利用者様の定点バイタルを測定します。

取得したデータはAPI連携によりCSVの書き出しや

介護記録システムへの自動組み込みも可能に。

運用方法によっては従来の血圧値測定が不要になるなど、

介護現場の仕事の効率化に貢献します。



介護現場でも安心の防滴構造。 利用者様によるボタン操作やウェアラブルデバイスの装着は不要です。



心拍数、呼吸数、血圧値

利用者様がベッド上にいる時のバイタル値を表示します。



ベッド上での動き

利用者様がベットにいる時に、寝返りなどの動きがあった場合はアイコン表示が変化してお知らせします。



部屋の温度、湿度

利用者様の居室の温度と湿度を常時計測して表示します。室温管理や熱中症対策に役立ちます。



床ずれ(褥瘡)

利用者様が体位を変換できない状態をセンサーが感知。事前に設定した時間を経過したらアラートが鳴り、スタッフにお知らせ。床ずれの早期発見にもつながります。



就寝

利用者様がベットに入ったタイミングをお知らせします。睡眠時の参考血圧値もリアルタイムで表示が可能。数値に大きな変化があった場合は異常通知も発報できます。



離床

利用者様がベッドを出たタイミングをお知らせします。この場合、バイタル値は全て0表示となります。



介護現場の安全性と快適性が格段にアップ。 利用者様の健康状態を効率良く正確に把握できます。

POINT
01

安全性の向上

身体にふれずにバイタルを測定できるので、感染症リスクが減少。特に感染症が懸念される期間では非常に役立ちます。また、利用者様の継続的なバイタル値の把握やベッド周りの挙動のセンシングが可能になり、利用者様の安全性の向上に貢献します。

POINT
02

快適性の向上

非接触センサーにより身体への接触が苦手な利用者様もストレスなくバイタル測定が完了。利用者様の心理的な負担を軽減できます。

POINT
03

スタッフの負担軽減

血圧測定等の頻度が増すと介護スタッフの作業が負担になることがあります。自動化されたモニタリングシステムを導入することでスタッフの負担を減らし、より重要なケア業務に専念できるようになります。

POINT
04

連続モニタリングが可能

時間の経過とともに変化する血圧のパターンを、より詳細に追跡できるため、利用者様の健康管理に役立ちます。

POINT
05

看取り介護用としても利用可能

弊社から提供している管理用アプリでは脈・呼吸のログデータも記録可能。管理アプリとの併用で脈や呼吸の状態を秒単位で正確に把握できます。



居室での利用者様の状態が ビジュアル描画で一目瞭然。

ベッドの上での利用者様の状態を非接触センサーが感知してポップアップ通知。居室の温度・湿度、利用者様の心拍数・呼吸数・血圧（最高血圧値と最低血圧値）の変化が一目で分かります。中央のアイコンは就寝や離床のタイミングや就寝中の寝返り、離床の予測など、利用者様の具体的な動きもお知らせ。異常の予兆があるとアラートが鳴り、すぐにつけけることができます。スマートフォンにてご利用の場合は、プッシュ通知でお知らせします。

